

【表7】 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成23年4月1日現在、単位:円)

区分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
経験年数10年	250,400	212,700	212,700
経験年数15年	288,400	258,200	258,200
経験年数20年	321,900	295,500	295,500

【表6】 職員の初任給の状況 (平成23年4月1日現在、単位:円)

区分		一般行政職		技能労務職
		大学卒	高校卒	高校卒
福津市	初任給	172,200	144,500	144,500
	2年後の給料	184,200	154,400	154,400
国	初任給	172,200	140,100	-
	2年後の給料	184,200	148,500	-

【表8】 一般行政職の級別職員数の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事	10	4.4
2級	高度な知識または経験を必要とする主事	9	3.9
3級	主任	85	38.0
4級	係長、主査	61	25.8
5級	主幹	27	11.8
6級	課長、室長、局長、参事	28	12.2
7級	部長、議会事務局長、理事	9	3.9

【表9】 特別職の報酬などの状況 (平成23年4月1日現在、単位:円)

区分	給料月額など	
給与	市長	850,000
	副市長	701,000
報酬	議長	464,000
	副議長	414,000
	議員	388,000
期末手当	平成22年度支給割合 1.45月分(6月期)、1.50月分(12月期) 2.95月分(合計)	

【表10】 職員の手当の状況 (普通会計、平成23年4月1日現在)

区分	自己都合	勤続				最高限度額	その他の加算措置	1人当たり平均支給額
		20年	25年	35年	59.28			
福津市	勤奨・定年	30.55	41.34	59.28	59.28	定年前 早期退職 特例措置 (2~20%) 加算	5人未満のため 公表なし 2,718万6千円	
	自己都合	23.50	33.50	47.50	59.28			
国	勤奨・定年	30.55	41.34	59.28	59.28	公表なし		
	自己都合	23.50	33.50	47.50	59.28			

※「1人当たり平均支給額」は、平成22年度に退職した職員に支給された平均額

■ 期末手当・勤奨手当 (平成22年度支給割合、単位:月分)

	期末手当	勤奨手当
福津市	2.60	1.35
国	2.60	1.35

■ その他の手当

手当の名称	支給実績 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (平成22年度決算)
時間外手当	7,728万7千円	30万728円
扶養手当	3,161万5千円	21万9,549円
住居手当	1,775万1千円	10万6,934円
通勤手当	1,810万4千円	7万2,127円
管理職手当	2,923万円	66万4,318円
特殊勤務手当	31万4千円	1万2,560円

■ 地域手当

支給実績 (平成22年度決算)	3,728万9千円
支給職員1人当たり平均支給年額 (平成22年度決算)	11万8,003円

※支給対象職員数316人、支給率3%で算出

【表1】 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在、単位:人)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		平成23年	平成22年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0	
		総務	75	74	1	スタッフ充実による増
		税務	22	20	2	スタッフ充実による増
		労働	-	-	-	
		農林水産	12	12	0	
		商工	6	6	0	
		土木	23	25	△2	事務の統廃合縮小による減
		民生	71	71	0	
		衛生	27	30	△3	事務の統廃合縮小による減
		小計	241	243	△2	人口1千人当たり職員数4.31人
		教育	47	46	1	業務増に伴う増員
		計	288	289	△1	人口1千人当たり職員数5.15人
	公営企業等会計部門	水道	10	9	1	スタッフ充実による増
下水道		12	13	△1	事務の統廃合縮小による減	
その他		20	17	3	スタッフ充実による増	
小計		42	39	3		
合計		330 (339以下)	328 (339以下)	2	人口1千人当たり職員数5.90人 ※()内は条例に定める職員の定数	

【表4】 人件費の状況(普通会計決算)

区分	平成22年度	平成21年度
住民基本台帳人口(各年度末)	55,955人	55,979人
歳出額(A)	201億9,773万円	207億3,300万円
人件費(B)	28億136万円	27億3,505万4千円
人件費率(B/A)	13.87%	13.19%

【表5】 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	平成22年度	平成21年度	
職員数(A)	289人	294人	
給与費	給料	11億8,662万3千円	11億6,014万円
	職員手当	2億1,444万5千円	2億1,263万1千円
	期末・勤奨手当	4億3,287万7千円	4億4,554万2千円
	計(B)	18億3,394万5千円	18億1,831万3千円
一人当たり給与費(B/A)	634万6千円	618万5千円	

■ 県内市町村の数値別分布状況

ラスパイレズ指数	市町村数
100以上	22
95以上~100未満	28
90以上~95未満	7
90未満	1
合計	58

給与水準表(3~5) 市の給与水準を国と比較する一つの方法として、ラスパイレズ指数があります。この指数は、国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給与水準を示したものです。平成23年4月1日現在の市の職員ラスパイレズ指数は98.0で、県下58市町村(福岡市、北九州市を除く)中、高いほうから36番目です。

給与公表

payroll

市職員の給与などを公表します。平成22年度の市の人件費は、約28億円、普通会計の総支出額に占める人件費の割合(人件費率)は13.9%となっています。今回のお知らせは、「福津市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき行っています。詳細は、市公式ホームページ(<http://www.city.fukutsu.lg.jp>)に掲載します。

問い合わせ 市総務課(福岡庁舎) ☎43・8196

【表2】 年齢別職員構成の状況 (平成23年4月1日現在、単位:人)

区分	職員数
20歳未満	1
20歳~23歳	3
24歳~27歳	11
28歳~31歳	26
32歳~35歳	47
36歳~39歳	45
40歳~43歳	45
44歳~47歳	32
48歳~51歳	39
52歳~55歳	49
56歳~59歳	32
60歳以上	0
計	330

【表3】 職員の平均年齢と平均給料月額の状況 (平成23年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
区分	平均年齢	平均給料月額	区分	平均年齢	平均給料月額
福津市	44.0歳	334,569円	福津市	44.5歳	338,526円
福岡県	43.6歳	344,975円	福岡県	52.3歳	340,170円
国	42.3歳	327,205円	国	49.5歳	283,862円

職員数(表1~2) 市の職員の内訳については表1、2の通りです。一般行政関係職員1人当たりの人口は232.2人となっています。一般行政関係職員とは、教育関係、公営企業等会計関係以外の職員を指します。※職員1人当たりの人口の算出には、平成23年3月31日現在の住民基本台帳人口と平成23年4月1日現在の職員数を用いています。